

# 父母の会だより

第34号

## 豊橋市肢体不自由児(者)父母の会

〈発行責任者〉 豊橋市杉山町向井 24-2 中神 達二 TEL/ 0532-23-3217

FAX/ 0532-23-4830 E-mail/rsa34375@nifty.com



『丸とレンコン』 豊橋特別支援学校 井土瑠美

### 目次

1. 平成 29 年度定期総会 ..... 1
2. 平成 29 年度豊橋障害者(児)団体連合協議会の  
要望に対する回答 ..... 2
3. 父母の会行事  
・平成28年度 あゆみ学園Q&A委員会 第5回報告 ..... 5  
・クリスマス会 ..... 7
4. 豊障連行事  
・はたちのつどい ..... 7  
・北ライオンズクラブとの懇親ポーリング大会 ..... 8
5. 友だち紹介 ..... 9
6. 青い鳥郵便葉書の無償配付について ..... 10
7. 今後の主な行事予定 ..... 11

父母の会のホームページ

<https://fubonokai-toyohashi.com>

## 平成 29 年度 父母の会定期総会

(29.3.19 於:あいトピア)

朝晩の冷え込みにより、なかなか春を感じづらかった 3 月ですが、合わせてくれたかのようにとても暖かな日差しを浴びることのできる日に定期総会を開催することができました。

中神会長のあいさつに始まり、豊橋市障害福祉課 大野課長、豊橋市社会福祉協議会 松井事務局長、豊橋善意銀行 内藤常務、豊橋特別支援学校 林校長より心温まるご祝辞もいただきました。

総会議事についてもスムーズに行われ、父母の会活動方針として重心の在宅支援策、医療的ケアが必要な方への支援策、災害時の体制整備、移動支援の充実化等を行政に声を届けていくこと、会の組織の充実、知識の向上を図ることの目標が掲げられました。

第二部の記念講演として、NPO法人ピーストレランス代表理事でご自身も人口呼吸器を装着し生活されている押富俊恵氏を講師にお招きし、「風は生きよという」の映画上映会が開催されました。

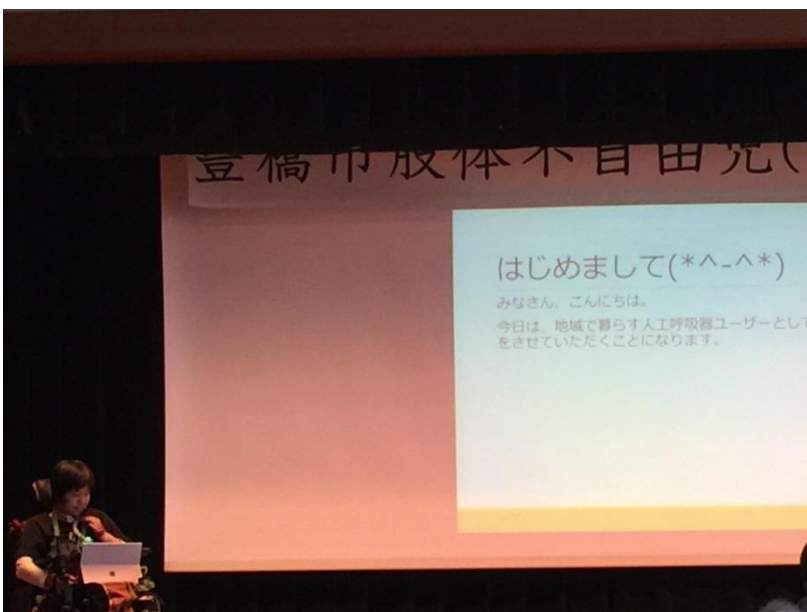
上映されたのは、呼吸器を装着しながら毎日を普通に楽しく過ごされている 5 名の方のドキュメンタリー映画でした。それぞれ年齢も病気も呼吸器歴も違いますが、ご自分で毎日の生活の仕方を考えておられ、自己決定の大切さと素晴らしさを教えられました。

押富さんの講演の中で、「呼吸器をつけていることを忘れてしまうほど毎日の生活が楽しい」でも、気を付けなくてはいけないこともあるし「様々な人の支援を受けながら、医療ではなく生活の一コマの中に呼吸器がある」とお話されていました。

自分の子供は重度障害をもっているも医療的ケアが必要でないため介助においてもいろいろな手助けを受けるにもそんなに苦労は必要ないにも関わらず、これまで本人の気持ちをしっかりと尊重してこなかったな…と、親として反省させられました。

本人の意思もそこそこ出て来てうれしい反面、本人のわがままととらえ気持ちを抑えさせてきたことも多々あるので、どうしてそう思うのか？どうしていきたいのか？というところまで根気強く…これからはもう少し子供と向き合っていくと思える講演会でした。

遠方より来場下さった押富さん、また上映会を開催して下さったたまも荘相談障害者生活支援センターさんに感謝いたします。ありがとうございました。 (後藤)



(総会 第二部講演)

## 平成 29 年度豊橋障害者(児)団体連合協議会の要望に対する回答

福祉部障害福祉課

1	さくらピアの修繕・改修予算の確保をお願いします。
<b>【回答】</b> さくらピアの修繕については、これまでは事後保全的に修繕の必要な箇所が出たときに、その都度、緊急度や安全性などを判断し、対応してまいりました。現在は、施設の性能維持と安全性確保のため適切な予防保全を行うこととしており、さくらピアは平成 39 年度に障害者福祉会館の本館、平成 40 年度に体育館の予防保全を予定しております。さくらピアは、昭和 57 年の開設より 34 年経過しており、建物自体の経年劣化が進み、修繕の必要な箇所が増えてきていることから、厳しい財政状況の中でも、緊急性・安全性など総合的に判断し、必要な修繕について適時対応できるよう検討します。	

福祉部障害福祉課

2	医療的ケアに対応できるショートステイおよび放課後等デイサービス、日中一時支援事業の設置・増設をお願いします。
<b>【回答】</b> 障害者自立支援協議会において関係各機関と協議を重ねながら、医療機関との連携の強化を図るなど、引き続き、医療的ケアの必要な障害児者が安心して過ごせる体制づくりに努めてまいります。また、在宅においても喀痰吸引ができるようヘルパーの研修受講費用の助成についても検討してまいります。 日中一時支援等の給付費や重度加算の見直し増額につきましては、平成 24 年度から医療的ケア加算を設け、医療的ケアの必要な障害児者の受入れの促進を図りました。今後につきましても受入れ拡大に向けて必要な検討を進めていきたいと考えております。	

福祉部障害福祉課

3	障害者のグループホーム拡充、助成をお願いします。
<b>【回答】</b> 障害者の地域生活への移行の受け皿となるグループホームの充実は、第 4 期障害福祉計画における今後重点的に進めるべき基本目標として掲げており、市としましても、新たなグループホームの整備を推進したいと考えております。また国及び中核市が行っている施設の新設・増設・改修やスプリンクラー設備設置等に係る施設整備費の補助メニューをお示ししますので、ぜひともご相談・ご活用ください。さらに、グループホームの運営の安定化のため愛知県及び本市の交付要綱に基づく運営費の補助についても引き続き行っていきます。	

福祉部障害福祉課

4	精神障害者の入院医療費助成に関して自己負担額の「全額無料化」をお願いします。
<b>【回答】</b> 精神障害者の全額無料化の要望を受け、平成 26 年 10 月から通院について助成を実施しております。精神科以外の入院医療費助成につきましては、身体障害者及び知的障害者の医療費助成と異なり、県費補助対象ではなく単独市費による助成となるため、財政面からも厳しい状況にありますが、他の福祉医療制度の動向や財政状況を見ながら、検討してまいりたいと考えております。	

福祉部障害福祉課

5	豊橋市内の耳鼻科・眼科等専門科目の障害者理解と充実をお願いします。
<b>【回答】</b> 貴団体及び豊橋市医師会も委員として参画していただいております障害者自立支援協議会におきまして、現状把握を踏まえた必要かつ実現可能な施策について、検討する中で、豊橋市医師会との必要な協議を行っていききたいと考えております。	

6	<p>庁内障害者ワークステーション「わくわく」の在り方を、見直してください。</p>
<p><b>【回答】</b> 障害者就労の環境整備について、本市ではこれまでも身体障害を始めとして、それぞれの障害種別に応じた業務を担ってもらっており、様々な職場で障害のある職員が活躍しております。本年6月現在では、国・地方公共団体等に課せられた法定雇用率（2.3%）を上回る障害者を雇用している状況です。</p> <p>わくわくは、障害者雇用の推進、職員の効率的な業務執行に加え、障害者の自立を促すための場を提供することを目的として開設いたしました。</p> <p>継続的・安定的な運営を図るため、年間を通した業務の平準化、増加に重点を置きつつ、平成28年度からはスタッフを1名増員して運営しており、庁内では一定の基盤が作られたものと考えておりますが、引き続き実習をより活発化させ、スタッフのスキルアップ、就労意欲の向上を促進するとともに、指導する立場である支援員についても、外部の研修を積極的に受講する等、スキルアップに努めてまいりたいと考えております。</p>	
<p>健康部健康政策課</p>	
7	<p>精神・神経科医療の夜間・休日24時間救急医療体制を整備してください。</p>
<p><b>【回答】</b> 精神・神経科医療の夜間・休日24時間救急医療体制の整備につきましては、輪番制の医療機関だけでなく、他の精神科病院やクリニックの体制が整備されない限り、現行の救急医療体制をさらに強化するのは困難な状況と思われれます。このような課題がありますが、本要望において一步でも前に進むことができるよう意見交換の場を確保させていただきたいと思えます。</p>	
<p>福祉部障害福祉課</p>	
8	<p>障害福祉サービス事業所（日中活動系サービス）や地域活動支援センターへ通うための交通費の助成をお願いします。</p>
<p><b>【回答】</b> 施設を利用するにあたり、通所交通費を助成することが利用者のスキルアップや工賃アップ、就労意欲の向上や一般就労者数の増につながるほか、社会参加の促進に寄与する可能性を考慮し、また施設までの距離や交通手段の有無も視野に入れながら今後助成制度について検討していきます。他の中核市の取組なども参考に進めてまいります。</p>	
<p>福祉部障害福祉課</p>	
9	<p>市役所内に知的障害や発達障害の人のための通訳者もしくはコンシェルジュの配置をお願いします。</p>
<p><b>【回答】</b> 知的障害や発達障害の方々については障害の程度や症状等により意思疎通能力が様々であり、対応できる通訳者を設置することは容易ではありません。昨年度3月に策定しました「豊橋市における障害を理由とする差別の解消の推進に関する対応要領」に基づいて、「ゆっくり」「繰り返し」「比喩表現を使わない」など親切、丁寧な窓口対応を心がけるとともに、知的障害や発達障害の方々が一で来庁された場合も困ることのないよう努めてまいります。</p>	
<p>防災危機管理課・福祉部福祉政策課</p>	
10	<p>避難所すべてに、多目的トイレの設置をお願いします。</p>
<p><b>【回答】</b> 南海トラフ地震などの大規模災害に備え、トイレの確保は大変重要な課題として捉えており、各施設の大規模改修に合わせて順次対応してまいります。</p> <p>なお、避難所における多目的トイレ等の設置状況については、市ホームページに掲載するとともにリーフレットを作成するなど、広くお知らせしていますので、最寄りの避難所の多目的トイレ等の設置状況をあらかじめ確認していただき、もしもの事態に備えていただくことをお願いいたします。</p>	

11 大清水窓口センターにタブレットPCの設置をお願いします。

【回答】平成29年2月に市役所のインターネットに制限がかかることによりインターネットテレビシステムで使用しているソフト「スカイプ」の使用ができなくなり、現在の環境のままでは窓口センターとの通信ができなくなりました。タブレットPCを含め使いやすさや費用等について再度検討してまいりたいと思います。

また、大清水窓口センターへの設置につきましても、現状では、南部窓口センターでの利用がないことから、設置場所の変更を含め検討してまいりたいと考えております。

総務部人事課

12 職員手話研修会を充実させ、総合的な聴覚障害者支援を推進できる体制拡充をお願いいたします。

【回答】平成28年度は、これまで全8回で実施していた研修を、入門編5回、応用編5回の全10回と充実したほか、入門編、応用編のみの受講を可能とするといった見直しを行いましたので、その効果を検証し、外部施設の職員も含めて受講しやすい研修となるよう引き続き検討を行ってまいります。

また、市民病院においては、勤務体制に配慮することで受講機会をできる限り確保するなど、効果的に人材を育成するための工夫を行うとともに、今後の方策を検討してまいります。

多くの職員が手話を学ぶことで、聴覚障害者支援を進めてまいりたいと考えております。

福祉部障害福祉課

13 自立支援協議会年間報告の議事録の掲載をお願いします。

【回答】自立支援協議会の中で全体会の議事録については、掲載することとなっておりますが、掲載が遅れ気味になってしまっているため、会議終了後、速やかに議事録を掲載するよう努めていきます。専門部会の議事録につきましては、今までは掲載を行っていませんでしたが、順次掲載を行っていく方向で、検討を進めてまいりたいと思っております。

福祉部障害福祉課

14 医療的ケア等が必要な重症心身障害児者の在宅支援策の充実をお願いします。

【回答】豊橋市では、障害者自立支援協議会の相談支援専門部会の中で、医療的なケアが必要な障害児者の支援体制の充実に向け、検討を進めており、医療的ケアに対応可能な事業所や、訪問診療ができる医療機関を掲載したパンフレットを平成27年より作成しております。ご要望いただいた内容については、医師会や訪問看護ステーション等医療機関に伝えさせていただき、今後も医療機関と連携しつつ、支援体制の充実を図っていきます。また、喀痰吸引等のヘルパーを増やすため、研修を受講する職員の研修費用の一部を助成するための制度も検討しつつ、在宅支援策に取り組んでまいります。

福祉部障害福祉課

15 医療的ケアに対応できる介護職、ヘルパー等の研修制度の見直し充実をお願いします。

【回答】喀痰吸引等研修を受講するにあたり、事業所の経済的負担の軽減を図るべく、第1号・第2号研修を対象に受講費用の助成について検討してまいります。

# 28 年度 あゆみ学園Q&A委員会 第 5 回目報告

平成 29 年 1 月 25 日実施  
(於：豊橋あゆみ学園)

今回はくま組さんに事前アンケートをとり、「進路について」と「思春期について」をテーマに開催しました。児童部以外よりあゆみ学園を卒業された 5 名（内豊川一名）の先輩保護者より各自現在のお子さんの様子とこれまで就園就学の経過を話いただき、その後質疑応答のかたちで進めて行きました。その中で「きょうだいについて」も質問にありましたのでお答えいただきました。

以下が 5 名の先輩の内訳です。

【支援学級 1 年生 ダウン症 女子】 あゆみ学園（1 年）→地域保育園（3 年）

【くすのき特支 1 年生 歌舞伎メーカーシップ症候群 女子】 あゆみ学園（2 年）→高山学園（2 年）

【支援学級 1 年生 ダウン症 男子】 あゆみ学園（3 年）→地域保育園（2 年）

【豊橋特支 6 年生 ダウン症 男子】 あゆみ学園（4 年）→高山学園（1 年）

【ワークショップ杜通所 ダウン症 女子】 あゆみ学園（3 年）→地域幼稚園（2 年）→地域小支援級→地域中支援級→豊橋特支高等部

.....  
.....

## Q1. ⇒進路を決めた理由は？

A1. ⇒

- ① 地域小学校と豊川特支と迷ったが、相談した結果、ひらがなが読めたし名前も書けたので、地域小学校で勉強させたいという気持ちが強くて選んだ。
- ② 姉の心のケアのため、母子通園が困難となり歩行もできていたので高山へ。地域の小学校では発達が不安なためくすのきを選んだ
- ③ 肢体不自由であったが運よく高山に入れた。1 年間いい経験ができた。就学は迷うことなく豊橋特支へ
- ④ 幼稚園は体が小さかったのでひとつ年下のクラスで過ごした。友達と同じ小中学へ。高校は歩行可であったが、豊橋へ入れてもらった。高 2 から実習、現在はワークショップ杜で楽しく働いている。

## Q2. ⇒. 女の子なので今後生理が心配

A2. ⇒地域支援級だった当初他の通常学級のお子さんと一緒に説明を受けたようだ。最初はたまたま家であったため、本人がすぐに言ってきた。その後は母とトイレへ入り何度も練習をした。根気よく繰り返し訓練すれば大丈夫です。

## Q3. ⇒思春期の授業はあったか？

A3. ⇒小学校支援級の時親に授業を受けるか聞かれた。豊橋特支中学部の時は女の子との接し方などその都度注意してもらったようにした。高等部でも授業を受けるか聞かれたが、他のクラスのお友達が受けるようであれば、足並みをそろえたいため受けたいがそうでなければ知識を入れたくなかったので断った。保護者へ向けての授業は特にはなかった。

**Q4. ⇒支援級の登下校は親と一緒に？**

**A4. ⇒**母と一緒に登下校が一般的。徒歩や車。低学年のうちには親が送り迎えをするように言われる。

他の子に付いていけるようになったら、周りに迷惑がかからない。交通ルールが理解できるようになったら集団登校も可能。くすのきはバス通学だが、バス停まで親と徒歩で通っている。一人でバス停まで歩いてくる子もいる。

**Q5. ⇒きょうだい・ともだちとの関係**

**A5. ⇒**きょうだいは可愛がってくれる。よその家とは違うが、うちではこれが普通と言いつけてきた。

他のきょうだい皆平等に。でもそれぞれ母と二人きりの時間を作り「あなたが一番」と言うことも必要。

・上のきょうだいは我慢をすることが多いのでサインを見逃さず、十分なケアを。(取返しのつかないことにもなりかねない)

・下のきょうだいはたくましい。兄の面倒を見る。

・妹には兄のことをすべて話すようにしている。(困っていること、大変なことなど)心配させまいと内緒にしない。障害をもつ兄はすごい！かわいそうなのではないと常に伝えている。

**Q6. ⇒妹はダウン症だと姉にいつ伝える？**

**A6. ⇒**学校に上がり世界が広がると、自然に友達のきょうだいとは違うことに気付く。改めて時期を決めず、疑問をもち聞いてきたときにはその都度話すようにしていればいいのでは？

**Q7. ⇒ひらがなはどう覚えた？**

**A7. ⇒**話せない時期であっても何度も五十音表を見せていた。

最初は形で覚えていた。何度も繰り返すことが大事。自分の名前等から導入すると文字にはいりやすい。

**Q8. 就学へ向けていつから動く？**

**A8. ⇒**予算の都合で前年度から考慮してもらわなければならないので年中には動く方がいい。トイレやスロープなど改善してもらえる可能性が高い。

・迷っていれば両方を体験入学させてもらう。

・相談機関を利用する。

・電話だけでなく実際に子供を連れていき、動きや発達状態を見てもらう。

以上

今回が28年度最後のQ&Aとなりました。本年度は5回行い、第2回～4回については各クラスでアンケートをとりテーマを決めての開催でしたがどのクラスも就学やきょうだいのこと卒業後の生活等に質問が集中したように思います。次年度もこのペースで継続させていただきたいと思います。

## 行事いろいろ

### はたちのつどい

29年度はたちの集いが1月7日、あいトピアで開催されました。

父母の会会員は河合浩希君、黒田佐貴裕君、高相拓海君、服部竜一君、山下樹君の5名が新成人の仲間入りです。おめでとうございます。

新成人を代表して服部竜一君が誓いの言葉を述べました。(別紙)



佐原市長と記念撮影、服部君、高相君、河合君

2017年(平成29年)1月8日(日曜日)



### 【父母の会行事】

#### クリスマス会

2016.12.23 あいトピア

毎年みんなが楽しみにしている父母の会のクリスマス会があいトピア多目的ホールで総勢300名(午前:児童部120名、午後一般の部180名)を超す参加者があり盛大に開催されました。一昨年から豊川市の会員も参加です。お天気も良くみんなが元気に参加してくれました。例年通り午前中・児童部、午後・一般の部と分かれての開催です。

午前、午後とも服部先生による拍手大喝采の太神楽で大いに盛り上がり、豊川高校のチアリーディングによる素晴らしい演技でみんな魅了されました。

他に午前は蒲郡ゴスペルや豊橋創造大の皆さんによる歌や踊りを楽しみ、午後には豊橋ユースオーケストラによる本格的な演奏にこちらも満足顔です。素敵な演奏は何度聞いても良いものですね。

今年もボランティアさんによるサンタクロース、トナカイ、ツリーの3人が登場し場を盛り上げてくれました。サンタクロースからのプレゼント、そして何が頂けるか楽しみなお友だちとのプレゼント交

換等々いろいろな企画があり、最後はみんなが楽しみにしているクリスマスケーキをお土産に頂いて閉会です。



豊川高校のチアリーディング



豊橋ユースオーケストラの演奏



## 豊障連 北ライオンズ懇親ボウリング大会に参加して

平成 29 年 2 月 5 日(日) 岩屋キャノンボウル

第 1 2 回目になります毎年恒例のボウリング大会です。いつものように父母の会にも招待があり、20 組の参加です。当日の天気は雨。しかしながら、皆さんのお楽しみのボウリング。会場は貸し切りで賑やかです。

ライオンズさん・豊身連・育成会・豊聴協・豊身協・くすのき会・父母の会の全員で約 150 名です。

さて、開会式は 10 時からです。北ライオンズの高橋会長、豊障連の山下会長の挨拶に続き、キャノンボウルからの諸注意。始球式は、父母の会の袴田幸啓です。(幸啓できるかな?) 親は心配ですが、本人は何とも感じていない様子です。

ライオンズさんも所々入って頂き、2~3 球の投球練習のあと、ゲームが始まります。40 レーンを 150 名なので、1 レーンに 3~4 名です。車椅子の人用に、投球補助台もあり、レーンには、バンパーがあり、快適にゲームが進みます。1 ゲームの点数で、順位が決まります。

順位の発表まで、もう 1 ゲームできます。ピンの倒れる音・ハイタッチの歓声・

あ〜んと残念な声・・・など皆さんの楽しさあふれる時間が続きます。

さて、閉会式。飛び賞・ブービー賞はもちろん、ハッピー賞・新年賞・ライオンズ会長賞など 40 もあり、誰もがドキドキしながら名前を呼ばれないかと待ってます。幸啓は、運良く 120 位を頂きました。ラッキー! ありがとう。

しかし、全員に参加賞もあり、誰もが満ち足りた楽しい時間でした。

本当に北ライオンズさん、ありがとうございました。

来年は、2 月 4 日の日曜日の予定だそうです。

(袴田)

# 友だち紹介

No.14



小池優加梨

コネクトで働いています。

<好きなこと>

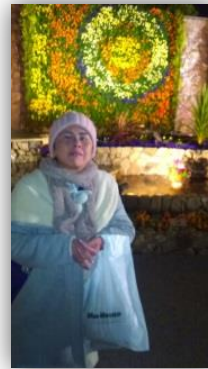
ビデオ、テレビ鑑賞

<これからやりたい事>

ヘルパーとして手伝う事です。

<目標>

今入院中なので早く退院出来るように目標を持って頑張りたいです。



白井 保代

(しらい やすよ) 48歳

【通所施設名】

障害者支援センターピュアオ  
フィス矢車草

<好きなもの>

作業所でいろいろな作業ができることが嬉しく、仕事をこつこつやるのが好きです。

<趣味>

カラオケ、服の買い物、スマホでYouTubeを見ること

<頑張っていること>

B型作業所に毎日行くこと。お化粧をすること。

<将来の夢>

好きな人と結婚すること。



小林 剛輝

(こばやし こうき)

9歳

くすのき特別支援学  
校

<好きなこと>

本・写真を見ることがとプールです。

プールでバタ足ができるようになりたいです。

<趣味>

YouTubeの閲覧(特にCM)

<頑張っていること>

歩行(安定しませんが転んでも自分で立ち上がりがんばっています)

自分らしく、一步一步進んでいきたいです。



いしはら のりちか

豊小学校 1年生

<好きなこと>

野球

<好きな食べ物>

ハンバーグ

<趣味>

フラフープをまわすこと

<頑張っていること>

勉強をがんばっています。こくご、さんすうが好きです。

Eテレ(ピタゴラスイッチ、0655、2355)をいつもみています

## 青い鳥郵便葉書の無償配付について

日本郵便株式会社（東京都千代田区、代表取締役社長横山邦男）は、重度の身体障がい者及び重度の知的障がい者で、受付期間内にご希望いただいた方に「青い鳥郵便葉書」を無償で配付します。「青い鳥郵便葉書」は、青い鳥をデザインしたオリジナル封筒に通常はがき20枚を封入したものです。「青い鳥郵便葉書の無償配付」は、1976（昭和51）年度に当時の厚生省が提唱していた「身体障害者福祉強調運動」に合わせ、身体障がい者及び知的障がい者の福祉に対する国民の理解と認識をさらに深めることを目的とし実施して以来、社会貢献のための取組の一つとして継続しています。

### 1 配付の対象

#### (1) 重度の身体障がい者

1級又は2級の方

#### (2) 重度の知的障がい者

療育手帳に「A」（又は1度、2度）の表記がある方

### 2 受付期間

2017年4月3日（月）から同年7月11日（火）まで

### 3 配付期間

2017年6月1日（木）から同年7月11日（火）まで

### 4 配付葉書

通常郵便葉書（無地、インクジェット紙又はくぼみ入り（注））

通常郵便葉書胡蝶蘭（無地又はインクジェット紙）

※5月15日（月）発行予定の新料額（62円）の通常はがきを配付します。

### 5 配付枚数

お一人につき上記配付葉書の中からいずれか1種類を20枚

### 6 お申出方法

#### (1) 窓口でのお申出方法

窓口で配付の希望をお申出いただく場合は、最寄りの郵便局（簡易郵便局を除きます。以下同じとします。）に身体障害者手帳又は療育手帳をご提示いただいた上、「青い鳥郵便葉書配付申込書」（別紙）に必要事項をご記入の上、ご提出ください。なお、代人によるご提出も可能です。お申込みに必要な用紙は、郵便局の窓口に備え置いています。

#### (2) 郵送でのお申出方法

郵送により配付の希望をお申出いただく場合は、適宜の用紙に、別紙と同等の内容を記入して最寄りの郵便局に郵送してください。

### 7 配付の方法

2017年6月1日（木）以降、最寄りの配達を受け持つ郵便局からお届けします。

なお、2017年6月1日（木）以降、申出者の住所又は居所の配達を担当する郵便局の窓口にお申し込みいただいた場合に限り、「青い鳥郵便葉書配付申込書」の記載内容を確認の上、その場でお渡しします。

#### 【注釈】

（注）「くぼみ入り」は、目の不自由な方が使いやすいように、郵便はがきの表面左下部に半円形のくぼみを入れ、上下・表裏が分かるようにした郵便はがきです。

<今後の主な行事予定>

5/17(水) Q&A 委員会・あゆみ学園	8/20(日) いきいきフェスタ・ライフポートとよはし
5/28(日) 善意フェスティバル・豊橋動植物公園	8/26(土) 豊障連納涼夏祭り・さくらピア
6/3(土) 愛肢連定期総会・春日井福祉センター	9/13(水) Q&A 委員会・あゆみ学園
6/17(土) 豊障連大会・さくらピア	9/15(金) ゆり組講座・こども発達センター
6/?(木) 施設見学・未定	9/17(日) 野外訓練会・豊橋動植物公園
7/1(土) 児童部座談会	9/30(土) さくらピア避難所体験・さくらピア
7/12(水) Q&A 委員会・あゆみ学園	
7/23, 24(日月) 療育訓練会・グリーンホテル	※順次ご案内いたします。

三ヶ根

<あとかき>

- ・今回の表紙は、豊橋特別支援学校に通学している井土瑠美さんの作品です。野菜をスタンプしたり、指に絵具をつけて描いてあります。
- ・「父母の会ふれあい短期介護支援」「父母の会入院付添い支援」を活用しましょう。短期介護支援や入院付添い支援は緊急時や入院時に見てもらおう人がいないとき、同居以外の親族等にみてもらい、その介護支援費用（1日4時間以上・5,300円）のうち4,500円を父母の会で負担するものです。使ってみてほしいと思われた時、分からない事があった時には遠慮せずにご相談ください。会員の皆さまのご意見、ご要望を受けてより利用しやすい事業にしていきたいと思っています。
- ・父母の会相談員は中神達二、鈴木智江子、後藤久代、星川広江、磯田周平、尾崎博美です。悩み事・心配な事、何でも気軽に相談してください。
- ・原稿や感想文を寄せていただいた方には、クオカードまたは図書券をプレゼントしています。積極的に投稿をお願いします。
- ・新会員も大募集中です。隣近所でまだ父母の会に入会されていない方がありましたら是非ご紹介ください。手帳をお持ちであれば障害の種別は問いません。
- ・年会費は¥2,000です。年会費は振込みでも出来ます。年会費がまだ納めてない方は振込用紙を同封しますので、至急お振込みをお願いします。

<お願い>

- ・いろいろな行事について出席のご返事のあと変更になった場合は 中神 まで電話または FAX かメールでご連絡をお願いいたします。

TEL : 0532-23-3217

FAX : 0532-23-4830

E-mail : [rsa34375@nifty.com](mailto:rsa34375@nifty.com)